

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教 科： 情報 科 目： 情報Ⅰ 単位数： 2 単位
対象学年組： 第 1 学年 組～ 組
教科担当者： （1組： 田中 （2組： 田中 （3組： 田中 （4組： 田中 （5組： 田中 （6組： 田中
使用教科書： （ 最新情報Ⅰ（実教出版） ）

- 教科 情報 の目標：
- 【知 識 及 び 技 能】情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

科目 情報Ⅰ の目標：		【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。		様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〔情報社会・メディア・問題解決〕 【知識及び技能】 ・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察する。	・情報社会 ・情報社会の法規と権利 ・情報社会が築く新しい社会 ・メディアの発達・特性 ・問題解決 ＜教材等＞ 教科書、副教材、パソコン教室ソフトウェアおよび配布データ、クラウドサービスの活用 （以下、三学期まで同様）	【知識・技能】 ・情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築について考察している。	○	○	○	12
	〔アルゴリズムとプログラミング〕 【知識及び技能】 ・アルゴリズムを表現する手段と方法について理解し技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に応じた適切なアルゴリズムを考え、プログラミングによって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・アルゴリズムの基本構造を組み合わせてプログラミングを行い、実行し評価し改善する。	・アルゴリズムとその表記 ・プログラミングの実践	【知識及び技能】 ・コンピュータのしくみや特徴およびアルゴリズムを表現する手段と方法について理解し技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的に応じた適切なアルゴリズムを考え、プログラミングによって表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・アルゴリズムの基本構造を組み合わせてプログラミングを行い、実行し、評価し改善している。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2 学 期	〔システムとデジタル化〕 【知識及び技能】 ・コンピュータの構成や動作および計算や演算の仕組みについて理解し、情報量の計算方法を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・図字・音声・静止画・動画がデジタル化される仕組みをふまえ、目的に応じた加工や適切な表現を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報システムの構成や情報のデジタル化の方法を理解し、情報を目的に応じて適切にデジタル化する。	・情報システムの構成 ・情報のデジタル化	【知識及び技能】 ・コンピュータの構成や動作および計算や演算の仕組みについて理解し、情報量の計算方法を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文字・音声・静止画・動画がデジタル化される仕組みをふまえ、目的に応じた加工や適切な表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報システムの構成や情報のデジタル化の方法を理解しようとしている。情報を目的に応じて適切にデジタル化している。	○	○	○	12
	〔情報デザイン〕 【知識及び技能】 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し、技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考え、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報デザインが人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解し、適切かつ効果的な表現を行う。	・情報デザイン ・情報デザインの実践	【知識・技能】 ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解し、技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報デザインが人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解し、適切かつ効果的な表現を行っている。	○	○	○	6
	〔ネットワークとセキュリティ〕 【知識及び技能】 ・情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考え、判断する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報通信ネットワークの仕組みと情報セキュリティを確保する方法について理解し、目的に応じて情報セキュリティを確保する方法を考える。	・情報通信ネットワーク ・情報セキュリティ	【知識及び技能】 ・情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考え、判断している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報通信ネットワークの仕組みと情報セキュリティを確保する方法について理解し、目的に応じて情報セキュリティを確保する方法を考えている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1

【データの活用、モデル化とシミュレーション】 【知識及び技能】 ・データを表現、蓄積するための表し方と、データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付ける。 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価する方法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・データの収集、整理、分析した結果を、目的に応じて適切な方法で表現する。 ・目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に判断し、実行する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・目的に応じてデータを適切に分析・表現し、評価・改善する。 ・目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考える。	・データの活用 ・モデル化 ・シミュレーション	【知識及び技能】 ・データを表現、蓄積するための表し方と、データを収集、整理、分析する方法について理解し技能を身に付けている。 ・社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価する方法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・データの収集、整理、分析した結果を、目的に応じて適切な方法で表現している。 ・目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に判断し、実行している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・目的に応じてデータを適切に分析・表現し、評価・改善している。 ・目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考えている。				16
合計						70